

【概要版】

緑の基本計画

いたばしグリーンプラン2025

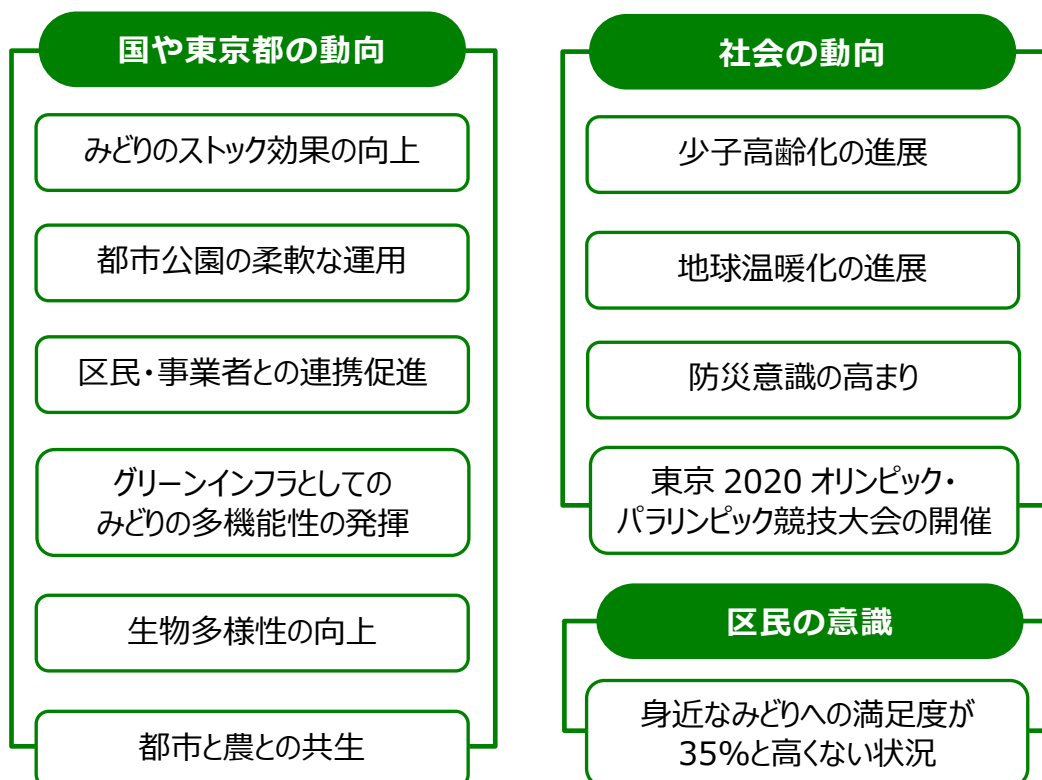


板橋区

緑の基本計画とは

- 緑の基本計画とは、都市緑地法に規定される市区町村の緑地の保全及び緑化の推進等に関する基本計画です。
- 板橋区の場合は、計画の愛称名を「いたばしグリーンプラン」としています。

緑を取り巻く社会動向



計画改定の視点

みどりの多機能性を、都市のため、地域のため、区民のために引き出す計画とします。

区民・事業者との連携による質の高いみどりの管理運営など、協働の取り組みを推進する計画とします。

暮らしを豊かにするみどりの価値を区民に実感してもらい、「東京で一番住みたくなるまち」に近づく計画とします。

計画期間

- いたばしグリーンプラン 2025 の計画期間は、「板橋区基本計画 2025」との整合を図り、平成 30(2018)年度から平成 37(2025)年度までの 8 か年と設定します。

計画のテーマ

- 板橋区基本構想に掲げる区の将来像「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」の実現に向けて、本計画のテーマと、『つなぐ』をキーワードとした 3 つの施策展開のテーマを設定します。

板橋区基本構想の将来像
未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち “板橋”

いたばしグリーンプラン 2025 のテーマ
“みどり” でつなぐ《ひと・まち・みらい》

“みどり”と
人をつなぐ

“みどり”で
街並みをつなぐ

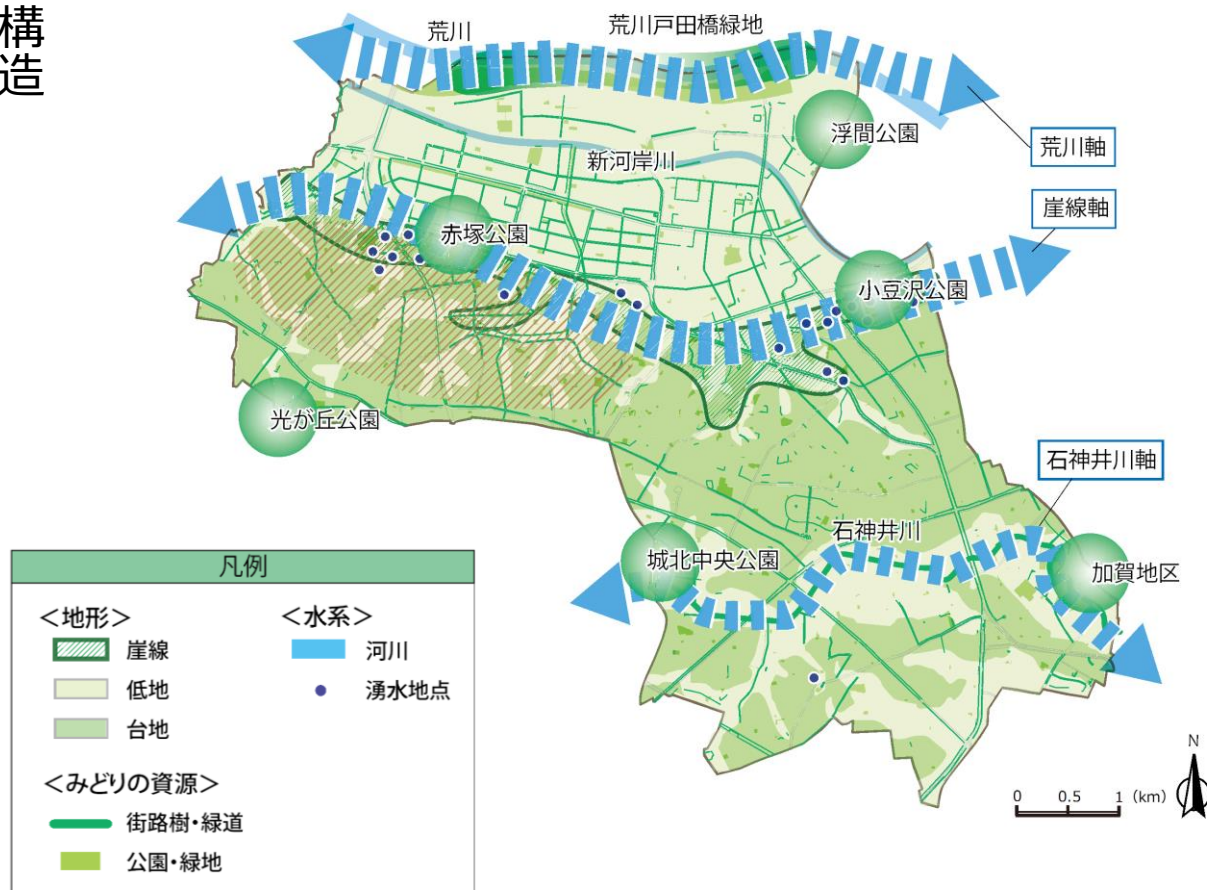
“みどり”を
次世代につなぐ



施策展開のテーマ

みどりの基本構造

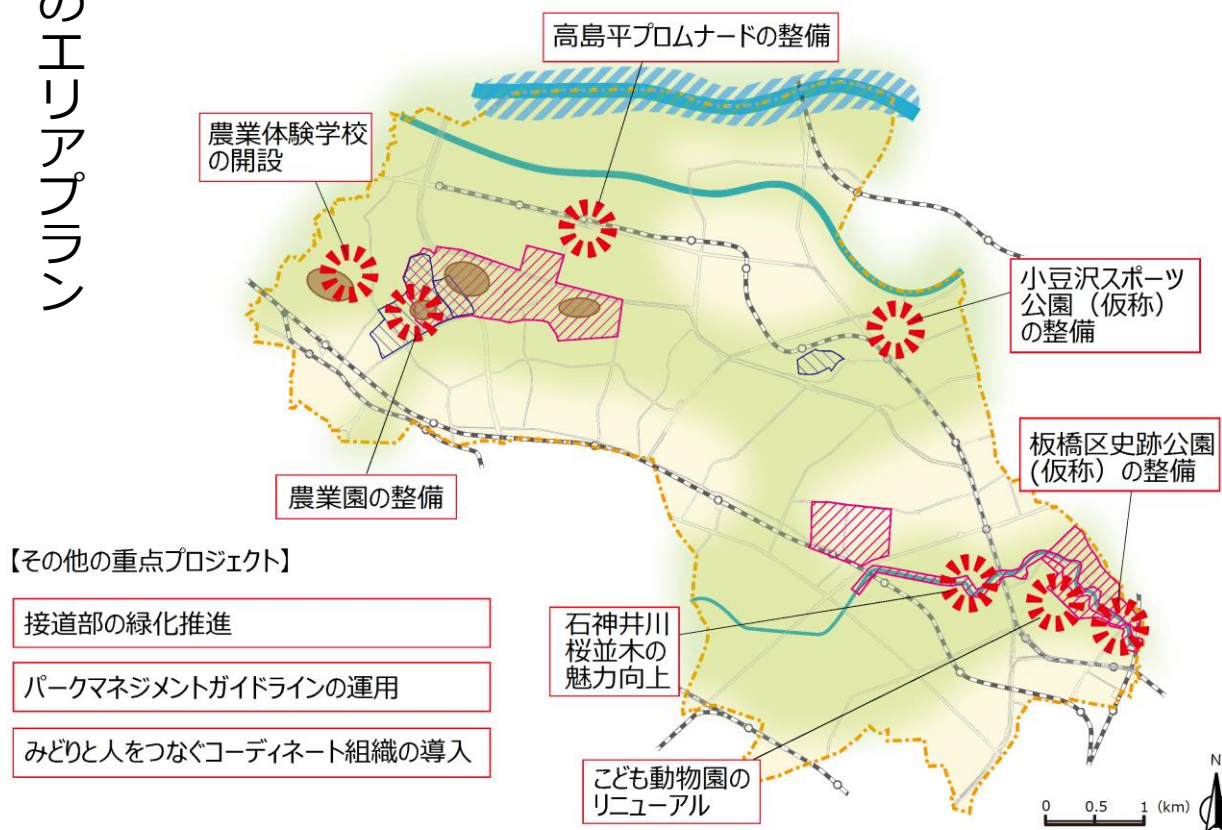
- 区の“みどり”を特徴づける基本構造として、骨格となる3本の軸線、拠点となる5つの大規模公園と公園集積ゾーン(加賀地区)、そして農地が点在する徳丸や成増・赤塚周辺の台地上の地域があります。
- 板橋の風土を形成するこれらの基盤となる“みどり”の資産を大切に保全し、活用していきます。



区 分	表 示	名 称	保全・活用方針
みどりの骨格		荒川軸	河川敷の豊かな自然環境の保全とレクリエーション利用の共存を図っていくゾーン
		崖線軸	崖線沿いの樹林地や湧水等の自然資源や“みどり”の景観資源の保全を図っていくゾーン
		石神井川軸	桜並木を重要な景観・観光資源として、隣接するみどりの拠点との一体的活用を図っていくゾーン
みどりの拠点		大規模公園等	レクリエーション・防災・生物多様性など、“みどり”の多機能性をさらに充実していくゾーン
農地の多い地域		農のみどり	農のみどりの保全と活用に向けた取り組みを進めていくゾーン

みどりのエリアプラン

- それぞれの地域が持つポテンシャルを活かして取り組む施策等を、「みどりのエリアプラン」として図示します。



エリアの表示	名 称	内 容
	重点プロジェクト	計画期間内に重点プロジェクトとして施設整備等に取り組む箇所です。
	農のみどり保全重点地区	農的なみどりの景観保全や農とのふれあいの場の創出を重点的に図っていくエリアです。
	湧水保全地域	湧水や地下水の涵養を進め保全活動の重要拠点とするエリアです。
	景観形成重点地区	景観法に基づく方針を共有し、届け出制度を活用して、地区特性を生かした良好な景観形成の推進を図る地区です。
	エコロジカルネットワークエリア	生物の生息域の保全と緑の連続性の確保によって生物多様性の向上をめざすエリアです。
	光と風の荒川整備区域	荒川将来像計画に基づき自然地の保全とレクリエーション施設の整備を進めるエリアです。
	緑化重点地区	区内全域を都市緑地法第 4 条に基づく緑化重点地区に指定し、緑化の推進を図ります。

みどりの施策展開

- 『つなぐ』をキーワードとした 3 つの施策展開のテーマに沿って、それぞれの事業施策を展開します。

施策展開のテーマⅠ

“みどり”を次世代につなぐ
まもる・支える・継承する

施策展開のテーマⅡ

“みどり”で街並みをつなぐ
つくる・ひろげる・質を高める

施策展開のテーマⅢ

“みどり”と人をつなぐ
楽しむ・はぐくむ・参加する

【重点プロジェクト】

1 緑の資産の保全と継承

- 1-1 板橋区緑の保全方針による樹林地等の保全
- 1-2 歴史ある大径木等の保全
- 1-3 板橋らしさを代表する緑の景観の保全

- 板橋十景・桜並木の魅力向上

2 農のみどりの保全と活用

- 2-1 農のみどり保全重点地区における取り組み
- 2-2 生産緑地地区の指定による農地の保全
- 2-3 農とのふれあいの推進
- 2-4 農福連携の取り組み
- 2-5 農業振興施策の展開

- 農業園・農業体験学校の整備と運営

3 生物多様性の向上による生態系の保全と再生

- 3-1 エコロジカルネットワークの形成
- 3-2 区の花ニリンソウなど山野草の保全

4 うるおいのある水辺と湧水の保全

- 4-1 荒川将来像計画による自然地の保全と活用
- 4-2 親しめる水辺づくり
- 4-3 湧水の保全と活用

5 みどりの創出による快適なまちづくり

- 5-1 街並みの緑化推進
- 5-2 街路樹の質の向上
- 5-3 みどりで快適・安全なまちづくり

- 接道部の緑化推進

6 公園の整備とリニューアル

- 6-1 公園の新設整備
- 6-2 公園の改修整備
- 6-3 主要な公園整備・改修事業
- 6-4 新たな公園づくりに向けたイメージプラン

- 高島平プロムナードの整備
- 板橋区史跡公園(仮称)の整備
- 小豆沢スポーツ公園(仮称)の整備
- こども動物園のリニューアル

7 みどりを楽しむライフスタイルの推進

- 7-1 みどりとふれあう機会づくり
- 7-2 みどりについて学ぶ機会づくり
- 7-3 みどりを楽しむライフスタイルへのサポート
- 7-4 区民提案による企画支援制度の検討
- 7-5 みどりをはぐくむ協働活動の推進
- 7-6 みどりの情報発信

8 みどりと人をつなぐ仕組みづくり

- 8-1 みどりと人をつなぐコーディネート組織の導入

- みどりと人をつなぐコーディネート組織の導入

9 公園を使いこなす仕組みづくり

- 9-1 板橋区パークマネジメントガイドラインの運用

- パークマネジメントガイドラインの運用

10 “みどり” でつなぐ《ひと・まち・みらい》イメージ

計画の目標値

- 8 年間の計画期間において、次の 4 つの目標値を掲げ事業の推進に取り組みます。

1 緑の量に関する目標値【緑被率】

区面積に占める樹木被覆地・農地・草地・
屋上緑化面積の割合

20.3% (H26 調査値) ⇒ 21.0% (H37 (2025) 目標値)

2 公園整備に関する目標値【公園率】

区面積に占める区立公園・都立公園の
面積の割合

5.9% (H28 末現況) ⇒ 6.1% (H37 (2025) 目標値)

3 緑の区民満足度に関する目標値【住まいの周りの緑の満足度】

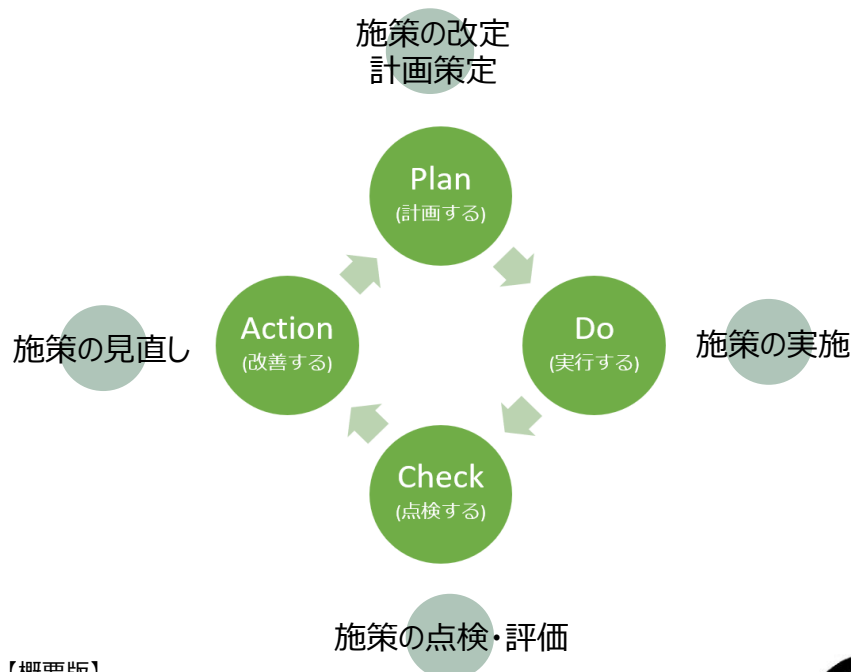
35% (H28 調査値) ⇒ 40% (H37 (2025) 目標値)

4 みどりとの関わりに関する目標値【みどりのイベント・協働活動参加者数】

延べ50万人 (H30 年度～H37 (2025) 年度までの目標参加者数)

計画の点検・見直し

- 計画の進行管理を PDCA サイクルによって行います。
- 計画の進捗状況を CHECK する機関として、学識経験者やみどりの協働活動を行っている区民等で構成する「板橋区緑と公園の推進会議」を設置しています。



いたばしグリーンプラン 2025【概要版】

編集 板橋区土木部みどり公園課
〒173-8501 板橋区板橋 2-66-1
TEL 03-3579-2533
FAX 03-3579-2547
d-midori@city.itabashi.tokyo.jp

平成 30 年 3 月発行

刊行物番号 29-199

